

OMRON

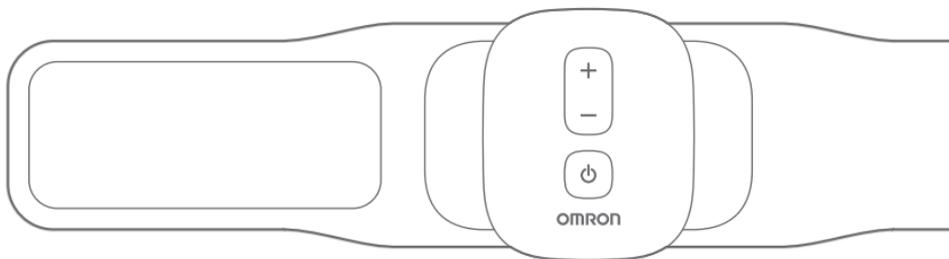
添付文書

取扱説明書

オムロン ひざ電気治療バンド

HV-F710-S/M

HV-F971-S/M



All for Healthcare

目次

はじめに	2
安全上のご注意	2
痛まないひざ作りのために	8
低周波治療とは	9
製品の構成	11
各部の名前とはたらき	12
準備する	15
充電する	15
本体をパッドに装着する	17
治療する	18
ひざ下にバンドを装着する	18
治療する	21
治療が終わったら	24
お手入れをする	24
収納する	27
困ったときに	28
おかしいな?と思ったら	28
仕様・保証など	31
仕様	31
別売品	33
本体を廃棄するとき	35
保証規定/品質保証書	裏表紙

はじめに

このたびは、オムロン製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
- 本書はいつもお手元においてご使用ください。
- 本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。
- 本書に記載しているイラストはイメージ図です。

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。ここに示した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

警告・注意について

 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が、切迫して生じることが想定される内容を示します。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

危険

- 下記のような医用電気機器との併用は、絶対しないでください。
 - (1) ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器
 - (2) 人工心肺などの生命維持用医用電気機器
 - (3) 心電計などの装着型医用電気機器

▶ これら医用電気機器の誤動作をまねき、生命に著しい障害をもたらす原因となります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 危険

- 次の人は、医師と相談してご使用ください。

(1) はれ、熱感、発赤など、ひざ周囲に急性炎症症状のある人 (変形性膝関節症の炎症期、関節リウマチの炎症期を含む) (2) 化膿性膝関節炎、骨折または半月板単独損傷の診断を受けている人 (3) 体に麻痺のある人 (4) 人工膝関節置換術を含む、ひざに手術の既往歴がある人

▶ そのまま使用すると、事故や体調不良を起こす恐れがあります。

- 医師に運動を制限されている場合、運動中に使用しないでください。
- スポーツや登山など、ウォーキングを超える激しい運動中に使用しないでください。
- 太ももや足首など、ひざ下以外の部位に使用しないでください。
- 本製品を2台以上同時に使用しないでください。
- バンドの対象ひざ下周径に該当しない人は使用しないでください。
- 次の人は、使用しないでください。

(1) 杖や歩行器を使用している人

(2) 自立歩行が不可能な人

(3) 通常歩行ができないほどひざの痛みが強い人

▶ 事故や体調不良を起こす恐れがあります。

⚠ 警告

- 心臓の近く、胸部付近、首から上 (頭部、口などを含む) や陰部、皮膚疾患患部などには使用しないでください。
- 左右のひざに同時に使用しないでください。

▶ 事故や体調不良を起こす恐れがあります。

- 他の治療器や、湿布・塗布剤 (スプレー缶含む) との併用はしないでください。

▶ 気分が悪くなったり、体調不良を起こす恐れがあります。

- 雨天時に使用しないでください。
- 湿度の高いところや、入浴しながらの使用はしないでください。

▶ 感電により強いショックを受ける恐れがあります。

安全上のご注意 (つづき)

! 警告

- 次の人は、医師と相談してご使用ください。

(1) 医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人 (2) 悪性腫瘍のある人 (3) 心臓・脳神経に異常のある人 (4) 妊娠している人、出産直後の人 (5) 体温38℃以上 (有熱期) の人 (例1: 急性発症症状 (倦怠感、悪寒、血圧変動など) の強い時期 例2: 衰弱している場合) (6) 感染症疾患の人 (7) 皮膚知覚障害、または皮膚に異常のある人 (8) 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど、急性 (疼痛性) 疾患の人 (9) 安静を必要とする人 (10) 薬を服用している人 (11) 血圧に異常のある人 (12) 自分で意思表示できない人 (13) 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 (14) 低温状態の人 (15) 血行障害のある人 (16) しばらく使用しても、効果が表れない人 (17) パッドが肌にあわない人 (18) 体内に金属が埋め込まれている人

▶ そのまま使用すると、事故や体調不良を起こす恐れがあります。

- 修理、改造したりしないでください。

▶ 発火したり、故障や事故の原因になります。

- 治療以外の目的には使用しないでください。
- パッドの表面が欠けていたり、くずれている状態で使用しないでください。
- パッドがはがれた状態で使用しないでください。

▶ 事故やトラブル、故障につながる恐れがあります。

- 自分で意志表示ができない人や補助を必要とする人には、1人で使用させないでください。

▶ 事故やけが、体調不良の原因になります。

- 子どもには使用させず、機器本体およびパッドで遊ばせないでください。また、上に乗らせないでください。

▶ 事故やけが、体調不良、故障の原因になります。

- 就寝時には使用しないでください。

▶ 本体が故障する恐れがあります。また、パッドが思わぬところに貼りついて体調不良を起こす恐れがあります。

- 自動車などの運転や、危険を伴う機械の操作をしながら使用しないでください。

▶ 強い刺激を受けると事故やトラブルにつながる恐れがあります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告

- パッドは強く曲げたり折ったりしないでください。
▶ 感電や事故の原因になります。
- バンドをきつく締めすぎないでください。
▶ 過度の圧迫により皮膚障害や血行障害を起こす恐れがあります。
- ペースメーカーや植込み型除細動器 (ICD) を使用している人の近く (15cm 以内) に充電器を置かないでください。
▶ 充電器から発生する磁界が、これらの機器に悪影響を与える恐れがあります。
- 充電電池は、くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
- 本体や充電電池を火の中へ投入したり、加熱をしないでください。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で充電、使用、放置しないでください。
▶ 発熱・発火・破裂の原因になります。

⚠ 注意

- 身体の異常や肌に湿疹、発赤、かゆみなどの異常を感じた場合、すぐに使用を中止してください。
▶ 医師に相談して指示に従ってください。
- バンドに損傷がある場合や面ファスナーの付きが悪くなった場合は、使用しないでください。
▶ 事故やトラブル、故障につながる恐れがあります。
- バンドの面ファスナーが衣類に付かないように使用してください。
▶ 衣類のほつれや伝線につながる恐れがあります。
- 動かなくなったり異常がある場合は、すぐに電源を切り、オムロンお客様サービスセンター (☎ 38 ページ) へお問い合わせください。
▶ 加熱、ショートなどによる事故、トラブル、故障につながる原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

! 注意

- 充電器の上に硬貨やクリップなどの金属を置かないでください。
▶ 火傷や事故の原因になります。
- パッドを患部に貼りつけたまま放置しないでください。
▶ 皮膚の炎症などを起こす恐れがあります。
- 治療の途中で反対側のひざなどにパッドを貼りかえる場合、必ず電源を切ってから貼りかえてください。
- 治療中、他の人にパッドを貼りかえたりしないでください。
- パッドに金属が触れた状態で使用しないでください。
▶ 強いショックを受ける恐れがあります。
- 濡れた手で専用 AC アダプタを抜き挿ししたり、パッドを貼り付けたりしないでください。
- 濡れている部位にパッドを貼らないでください。
▶ 感電や事故の原因になります。
- AC アダプタをコンセントから抜くときは、コードを持たずに必ず AC アダプタを手で持って抜いてください。
▶ 感電・ショートにより発火を起こし、故障する原因になります。
- 長時間（60 分以上）連続で使用しないでください。
▶ 筋肉が疲労し、体調不良を起こす恐れがあります。
- 本体とパッドが正しく接続されていることを確認してからご使用ください。
▶ 正しく接続されていないと、感電や事故、故障の原因になります。
- パッドは正しく貼ってください。(☞ 18 ページ)
▶ 正しく貼らないと、事故や体調不良を起こす恐れがあります。
- ひざ下に発汗をおさえるデオドラントシートやスプレー、ローションやオイル、汗、虫よけスプレーや日焼け止めなどが付着している、またはひざ下が清潔でない状態でパッドを貼らないでください。
▶ パッドの粘着力が低下することがあります。

安全上のご注意 (つづき)

! 注意

- パッドの粘着力が低下したら、お手入れしてください。(☞ 24 ページ)
それでもパッドの粘着力が戻らない場合は、別売品 (☞ 33 ページ) を
お買い求めください。
▶ そのまま使用すると、事故や体調不良を起こす恐れがあります。
- パッドを他の人と共用しないでください。
▶ 皮膚の炎症などを起こす恐れがあります。
- 本体をパッドから取り外すときは、パッド取り外しボタンを押しながら本
体を持ち上げてください。
▶ 正しく取り外さないと、事故や故障の原因になります。
- パッドはパッドホルダーに貼り付けて保管してください。
● パッドは常に清潔にして保管してください。
▶ 正しく保管しないと、パッドが損傷する原因になります。
- 本製品を使用するときは、専用品 (☞ 11 ページ、33 ページ) 以外
を使用しないでください。
▶ 事故や故障につながる原因になります。

お願い

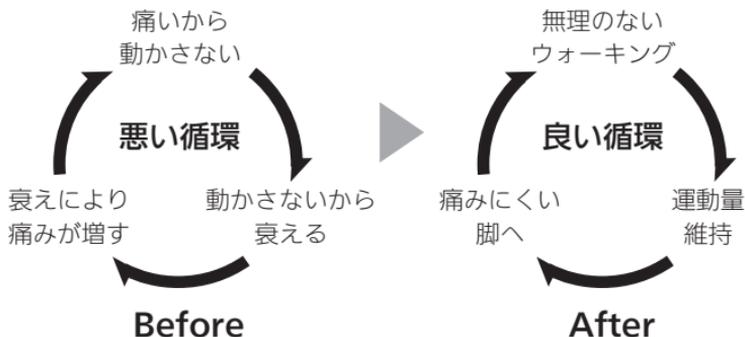
- ボタン・タイマー (約 30 分後に自動で停止) が正常に作動するかを確認
してからご使用ください。
- はじめてご使用いただくとき、長期間使用しなかった機器をご使用いた
だくときには、取扱説明書のとおり操作を行い、正常に作動することをご確
認ください。
- 本製品や充電電池を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従って
ください。
- 次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。
直射日光が当たる場所/水のかかる場所/火気の近く/強電磁界下
高温多湿の場所/ホコリの多い場所/振動衝撃の加わりやすい場所
- パッドを放置したり汚れが付着したものと一緒に保管しないでください。
▶ パッドが汚れて、粘着力が低下します。

痛まないひざ作りのために

痛まないひざ作りのための3つのポイント

Point 1 痛まないひざを作るには、運動習慣をつけることが大切です。

運動不足により、ひざ関節周囲の力が弱くなると、痛みが増す原因になります。運動習慣をつけて、ひざ周りの筋力を取り戻しましょう。



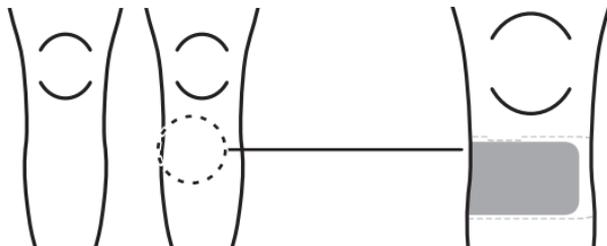
Point 2 1日30分 ひざ電気治療バンドを使って歩きましょう。

ひざ電気治療バンドでひざの痛みを楽にして、歩いてみてください。無理のないように、継続して歩くことが大切です。



Point 3 ひざ電気治療バンドの装着位置は、ひざ下の内側です。

「痛む部位」を刺激するのではなく、「痛みを感じにくくする領域」を刺激します。痛みの伝達を阻害し、痛みを和らげます。



低周波治療とは

■生理作用をうまく利用する治療方法

自分自身は気づきませんが、脳や心臓、筋肉や神経など、私たちの体はいかなるところからのごく弱い電気を発生しています。これを「生体電気」と言い、体が正常に機能していくうえで欠かせない役目を果たしています。私たちの体は、外部から加えられた電氣的な刺激にも敏感に反応し、さまざまな変化を起こす性質があります。人間の体がもともと持っているこのような作用を上手に利用して、生体電気の異常（すなわち体の異常）となってあらわれるこりや痛みなどの治療を行おうとすることが「電気治療」です。低周波治療は、電気治療の代表的な治療法の一つです。

■痛みをやわらげる

痛みを感じにくくする領域に低周波電流を流すと、痛みを伝達する機能に作用し、脳に痛みの感覚を伝えにくくするため、痛みをやわらげると言われています。

低周波治療とは(つづき)

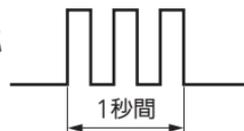
周波数による作用の違い

■周波数とは

体に対して1秒間に電気刺激を加える回数の中で、ヘルツ(Hz)という単位で表されます。

■低い周波数の効果

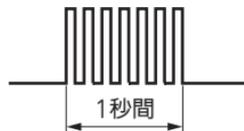
慢性痛やしびれの症状に有効で、痛みの抑制物質を分泌させたり、血行を促進する効果があるとされています。



1秒に3回の刺激=3 Hz
(イメージ)

■高い周波数の効果

急性痛に有効で、低い周波数に比べ痛みの伝達を即効的に遮断する効果に優れているとされています。



1秒に100回の刺激=100 Hz
(イメージ)

■スイープ波形について

本製品は、学会*で研究発表されているスイープ波形を採用しています。

スイープ波形とは、周波数を1~250Hzの間で徐々に変化させる波形で、低い周波数と高い周波数の両方の効果を期待できるとされています。

*第25回日本物理療学会学術大会(2017年)

治療時間の目安

低周波治療をするときは、弱い刺激から始め、ご自身の心地よい程度の刺激で使用してください。治療時間は60分以内の治療を目安にすることをお勧めします。長い治療時間や強い刺激は筋肉疲労をまねき、逆効果になります。個人差はありますが、長時間での使用や強い刺激での使用は避けてください。

製品の構成

箱の中には次のものが入っています。
万一、不足のものがありましたら、オムロンお客様サービスセンター
(☎ 38ページ) までご連絡ください。

本体



専用バンド (S) または (M)

(HV-F710-S/HV-F971-S: (S)
HV-F710-M/HV-F971-M: (M))

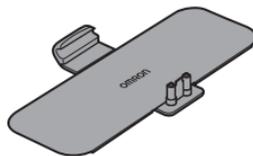


ソフトケース



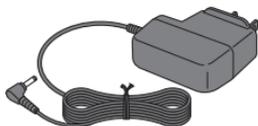
専用パッド

オムロン ひざ電気治療バンド 専用パッド HV-KNPAD
(HV-F710-S/M: 2枚, HV-F971-S/M: 1枚)

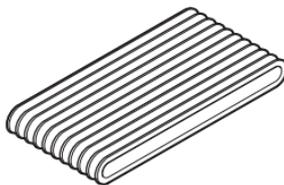


専用ACアダプタ

HHP-AM01



パッドホルダー



パッドホルダーの使い方は、「収納する」
(☎ P27) を参照してください。

専用充電器

HV-WCHAA

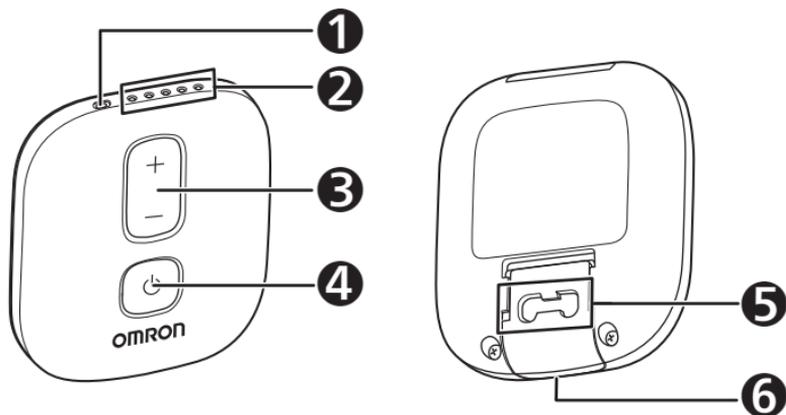


取扱説明書

(本書: 品質保証書付き)

クイックガイド

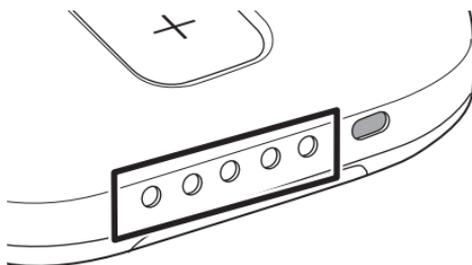
各部の名前とはたらき



① 充電ランプ	電池の状況に応じて点灯または点滅します。 (☞ 14ページ)
② 強度ランプ	治療の強さや状況に応じて点灯または点滅します。 (☞ 13ページ)
③ 強さ調整ボタン	治療の強さを調整します。 「+」を押すと強くなり、「-」を押すと弱くなります。
④ 電源ボタン	本体の電源をオン/オフにします。
⑤ 接続端子	パッドを接続するときに使用します。
⑥ パッド取り外しボタン	本体をパッドから取り外すときに使用します。

各部の名前とはたらき (つづき)

強度ランプ (左側5つのランプ) の表示と意味

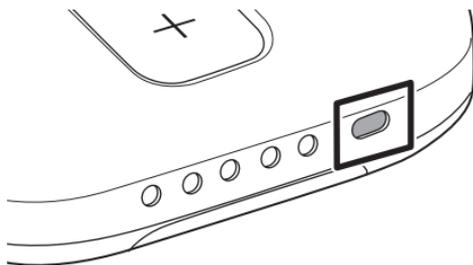


表示	意味
● ● ● ● ● すべて消灯	電源がオフになっています。
☾ ☾ ☾ ☾ ☾ ランプ5つが白色に 点滅	待機状態です。 「+」ボタンを押して治療を開始してください。
☾ ● ☾ ● ☾ 1、3、5番目のランプ が白色に点滅	エラーが発生しています。オムロンお客様サービスセンター (☎ 38ページ) までお問い合わせください。

治療中の強度ランプ表示については、22ページを参照してください。

各部の名前とはたらき (つづき)

充電ランプ (右側のランプ) の表示と意味



表示	意味
 オレンジ色に点滅	電池残量が少なくなっています。 充電してください。
 オレンジ色に点灯後、 電源オフ	電池残量がありません。 すぐに充電してください。
 2秒間隔でオレンジ色 に点滅	充電中です。 充電が完了すると、消灯します。

準備する

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

1. パッドが破損していないこと
2. 本体の電源がオンになること
3. 専用ACアダプタが破損していないこと

充電する

- 購入直後や長期間使用しなかったとき、使用中に電池残量がなくなったときは、必ず満充電になるまで充電してください。
- 満充電になるまで充電すると、1回30分の使用で約10回使用することができます。電池残量がなくなった場合、充電には約8時間かかります。
- 電池寿命は保管状態によって変わることがあります。6カ月以上電池残量がない状態で保管すると、電池の性能や寿命を低下させる原因となります。電池残量がなくなったときは、速やかに充電してください。
- 本体を繰り返し充電すると、満充電時に使用できる時間が少しずつ短くなります。満充電後にすぐに電池残量がなくなる場合は電池の寿命ですが、電池の交換はできません。「本体を廃棄するとき」(☞ 35ページ)の手順に従って廃棄してください。
- 5~35℃の温度範囲内で充電してください。

本体とパッドが接続されているときは

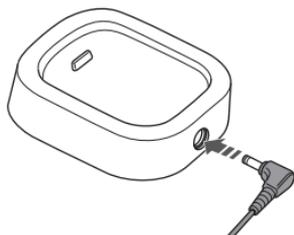
パッド取り外しボタンを押しながら上に持ち上げると、本体をパッドから取り外すことができます。



充電する(つづき)

- 1** 専用ACアダプタのプラグを、充電器のプラグ差し込み口に接続する

プラグを持って、奥までしっかり差し込んでください。



- 2** コンセントに専用ACアダプタを差し込む



必ず本製品に付属の専用ACアダプタと充電器を使用してください。

- 3** 本体を充電器の上に置く

充電器の凸部と本体の接続端子を合わせるように置いてください。

充電が始まると、充電ランプがオレンジ色に点滅します。

充電が完了すると、充電ランプが消灯します。



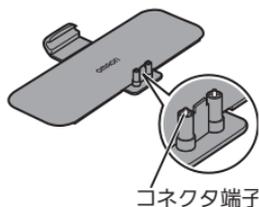
- 4** 充電が終わったら、専用ACアダプタをコンセントから抜く

- 5** 本体を充電器から取り外す

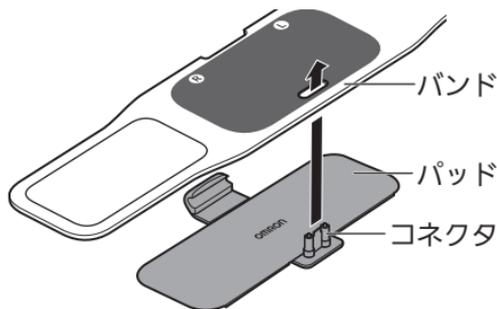
本体をパッドに装着する

初めて使用するときは、透明な袋からパッドを取り出してから本体を装着します。ここでは、パッドのフィルムをはがさないでください。

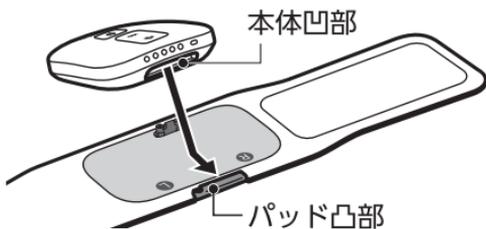
- パッドのコネクタ端子に手で触れたり、無理に装着したりしないでください。コネクタ端子が曲がると、故障の原因になります。



- 1 パッドのコネクタを
バンドの穴に通す

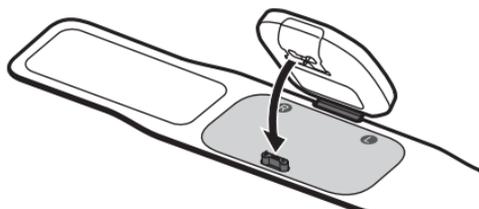


- 2 本体の凹部とパッドの
凸部を合わせる



- 3 本体とパッドのコネクタを
まっすぐ合わせる

「カチッ」と音がするまで押してください。



- 4 装着完了

本体の接続端子とパッドのコネクタ端子が、しっかりと接続されていることを確認してください。



治療する

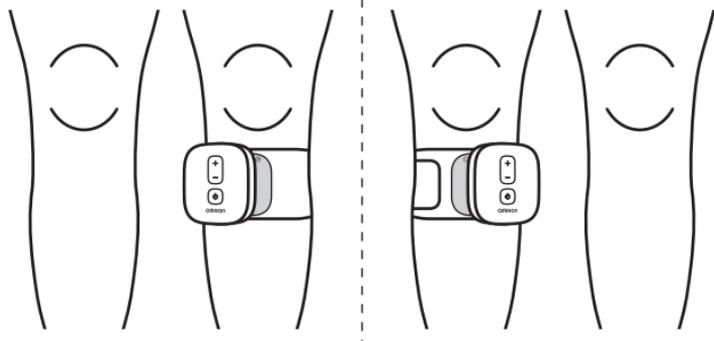
ひざ下にバンドを装着する

下図のように、ひざ下にバンドを装着します。
本体がひざよりも内側に位置するように装着することが重要です。

「痛む部位」を刺激するのではなく、「痛みを感じにくくする領域」を刺激することで、痛みの伝達を阻害し痛みを和らげます。

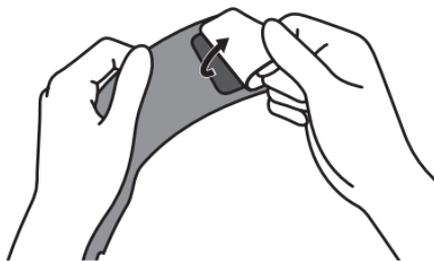
● L 左足の場合

● R 右足の場合

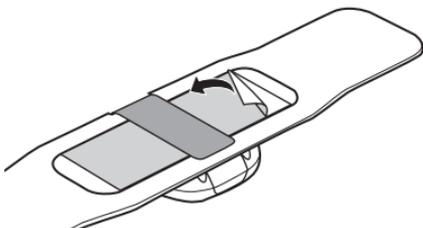


バンドは素肌に装着してください

- 1 面ファスナーから保護シートをはがす



- 2 パッドからフィルムをはがす
初めて使用するときは、パッドからフィルムをはがしてください。
はがしたフィルムは破棄してください。



ひざ下にバンドを装着する(つづき)

③ 椅子に座り、ひざを90度に曲げる

④ 下図のように位置を合わせる

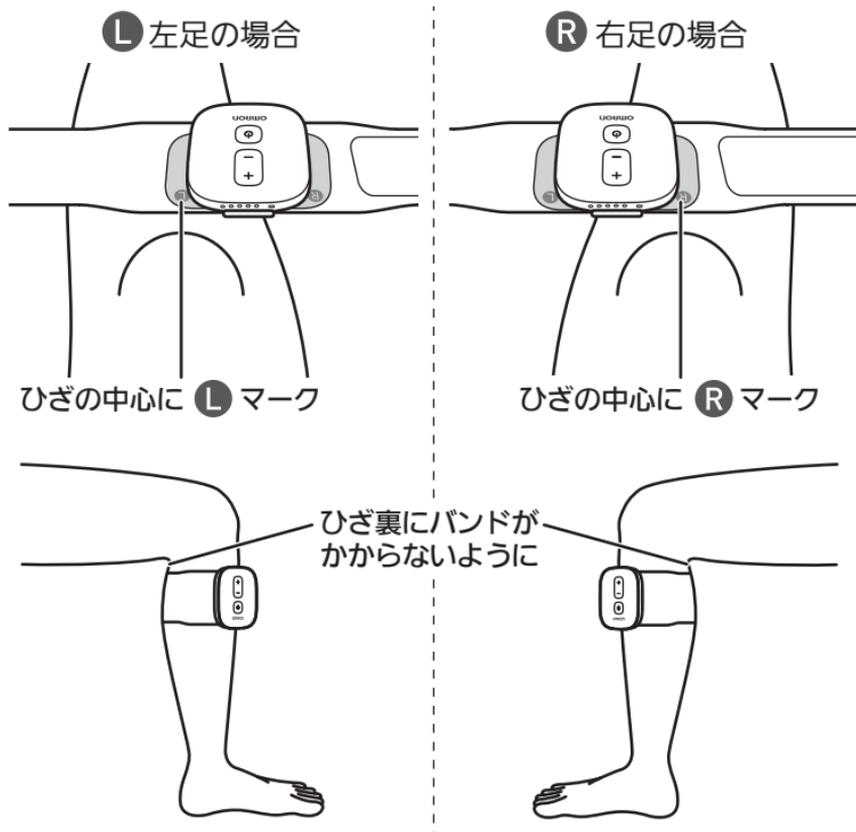
ランプが見える方を上にしてください。

本体がひざよりも内側に位置するようにします。

左足に装着する場合はひざの中心に「L」マークがくるように合わせます。

右足に装着する場合はひざの中心に「R」マークがくるように合わせます。

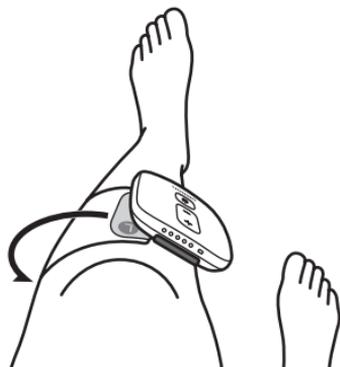
ひざ裏にバンドがかからないように注意してください。



ひざ下にバンドを装着する(つづき)

- 5** バンドを引っ張りながら巻きつけ、ずれないように面ファスナーをとめる

L 左足の場合



R 右足の場合



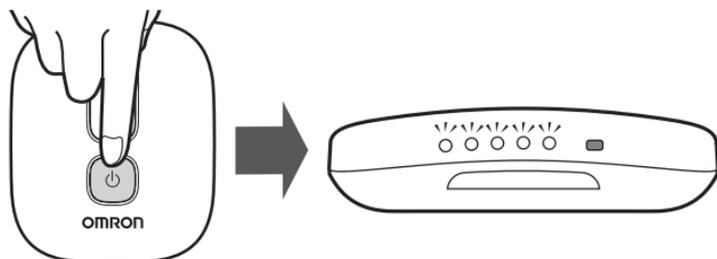
正しい治療のために、以下の内容をお守りください。

- パッドを極端に折り曲げないでください。
- 粘着面はなるべく指で触らないようにしてください。
- ひざ下が汚れている場合や汗をかいている場合は、拭き取ってから使用してください。
- ひざ下に発汗を抑えるデオドラントシートやスプレーを使用した後にパッドを貼り付けないでください。パッドの粘着力が低下することがあります。
- 衣服などにパッドが誤って貼り付いてはがれないときは無理にはがさず、パッドの貼り付いた衣服の裏側からわずかな水で湿らせると、簡単にはがれます。
- 粘着面の汚れが気になる場合は、お手入れしてください。(☞ 24ページ)
- 太ももや足首など、ひざ下以外の部位に使用しないでください。
- スポーツや登山など、ウォーキングを超える激しい運動中に使用しないでください。

治療する

① 電源ボタンを押す

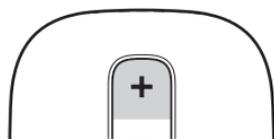
強度ランプ（左側の5つのランプ）が白色に点滅します。



② 「+」ボタンを押す

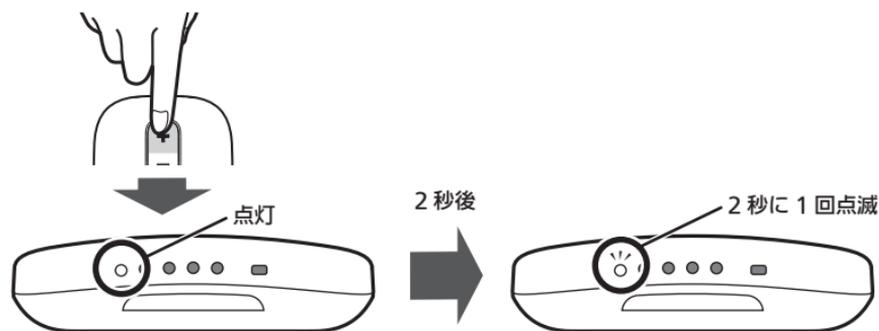
治療が始まります。

開始時、治療の強さは「1」に設定されています。



「+」ボタンを1回押すと、治療の強さが「1」上がります。心地よい強さになるまで、「+」ボタンを何度か押してください。

ボタンを押したときは、強度ランプが2秒間点灯します。



• 治療が始まらないときは、以下を確認してください。

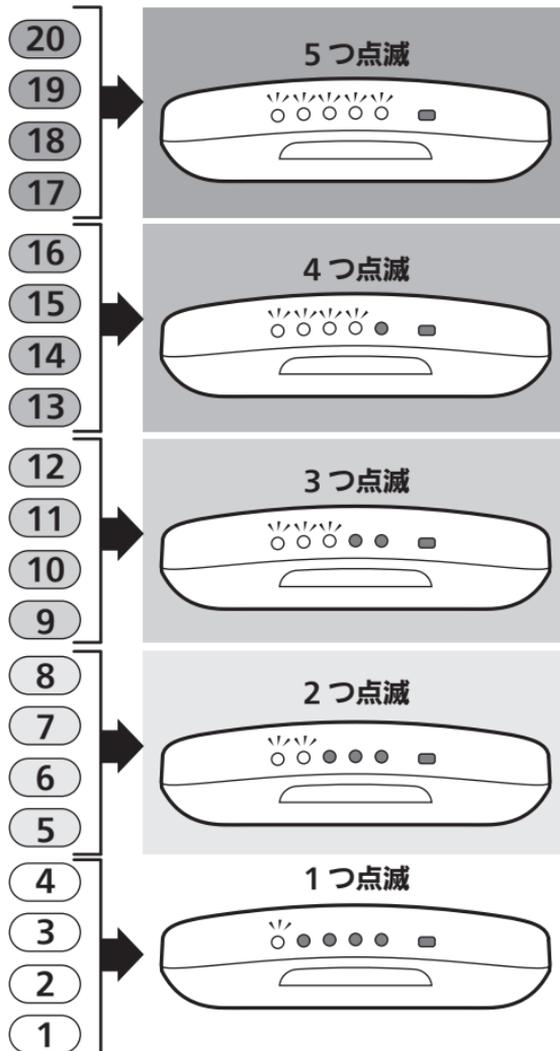
- パッドが正しく貼り付けられていること (☞ 18ページ)
- 本体がパッドに正しく装着されていること (☞ 17ページ)
- パッドの交換時期 (☞ 26ページ「交換の目安」)

治療する(つづき)

強さは **20段階** で設定できます。
強さ「4」ごとに、点滅するランプの数が変わります。

強さ

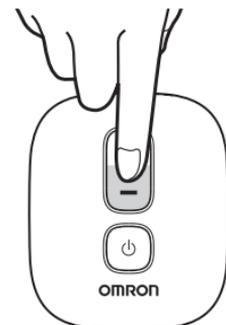
ランプ表示 (2秒に1回点滅)



「+」を1回押すと、強さが「1」上がります。



「-」を1回押すと、強さが「1」下がります。



治療する(つづき)

③ バンドを装着したまま歩く

30分程度、無理のないように歩いてください。



④ 30分後、治療が終了し自動的に電源がオフになる

30分経過する前に治療を終了する場合は、電源ボタンを押してください。

以下のときは、30分経過する前に自動的に電源がオフになります。

- 電池の残量がなくなったとき。(充電ランプがオレンジ色に点灯し、本体の電源がオフになります。満充電になるまで充電してください。)
- 治療中にパッドがはがれたとき。
- 電源をオンにした後、治療を開始せず3分経過したとき。
- パッドの粘着面が傷んでいるとき。

治療が終わったら、パッド、バンド、本体の状態を確認し、次ページ以降を参照してお手入れしてください。

長く安全に使用するために、毎回お手入れしてください。

治療が終わったら

お手入れをする

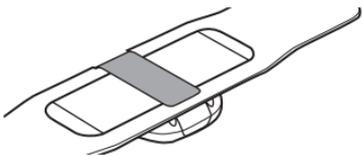
パッドを乾燥させる

汗などでパッドの粘着部に水分が多量に付着したときは、以下の手順で乾燥させてください。パッドが汗を含んだまま使用すると、粘着面がはがれたりずれたりする場合があります。

本体を裏返し、パッドの粘着面を乾燥させる

粘着面の水気が無くなるまで、自然乾燥させてください。(目安:8時間程度)

- 直射日光は避けてください。
- 乾燥させすぎると粘着力が弱くなります。乾燥が終わったら、すぐに収納してください。(☞ 27ページ)



パッドを清掃する

パッドに汚れが付着したときや、粘着力が弱いと感じたときは、以下の手順で清掃してください。清掃せずに使用すると、刺激を感じにくくなる場合があります。

① 本体、バンドをパッドから取り外す

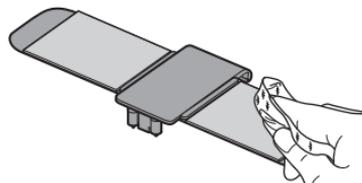
パッド取り外しボタンを押しながら上に持ち上げると、本体をパッドから取り外すことができます。



② パッドの粘着面を拭く

水で湿らせた柔らかい布で粘着面を湿らせて、ゲルを傷つけないように拭いてください。

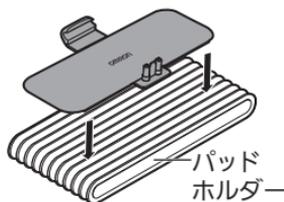
- 粘着面に水分を与えすぎると、粘着力が弱くなります。
- パッドを水洗いしないでください。



お手入れをする(つづき)

3 パッドホルダーに貼り付けて、パッドの粘着面を完全に乾かす

- 乾いたティッシュや布で粘着面を拭かないでください。
- 粘着面に水分を与えすぎた場合は、裏返して自然乾燥させてからパッドホルダーに貼り付けてください。



バンドのお手入れをする

バンドに汚れが付着したら、以下の手順でお手入れしてください。

1 バンドから本体、パッドを取り外す

2 手洗いし、日陰で乾燥させる

バンドに記載されている洗濯表示に従って、手洗いしてください。

- 手洗いは、手を使って「押し洗い」や「振り洗い」などの方法でやさしく洗うことを指します。「もみ洗い」や「こすり洗い」はしないでください。バンドが傷つき、破損する原因になります。



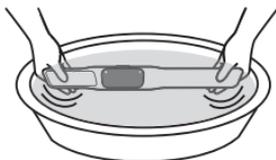
押し洗い



バンドの上から手のひらでやさしく押し洗います。



振り洗い



バンドの端を持って軽く振ります。



もみ洗い、
こすり洗い



バンドをもんだり、ゴシゴシこするように洗わないでください。

お手入れをする(つづき)

 : 手洗いしてください

 : 漂白剤を使用しないでください

 : 日陰で吊り干しして乾燥させてください

 : タンブラー乾燥を行わないでください

 : アイロン仕上げ処理を行わないでください

 : ドライクリーニングを行わないでください

 : ウェットクリーニングを行わないでください

- 面ファスナーにより他の洗濯物を傷める恐れがあるため、他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
- 長時間水に浸さないでください。
- 形を整えてから干してください。
- 何度も洗濯していくうちに、摩擦などにより色味や光沢が多少変化することがあります。
- 除菌・消臭剤、柔軟剤は使用しないでください。

本体のお手入れをする

本体に汚れが付着したら、以下の手順でお手入れをしてください。

① 本体の電源をオフにする

② 水や中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭き、乾いた柔らかい布で水分を拭き取る

- シンナーやベンジンなどの化学薬品は使用しないでください。
- 本体の内部に水分が入らないように注意してください。

交換の目安

- パッドは約30回もしくは、開封後約3か月を目安に交換してください。ただし、肌の状態や歩行時の汗のかき方などにより、目安よりも早く劣化することがあります。粘着面がはがれたり、ずれたり、刺激が感じにくくなったりした場合は、ただちに交換してください。
- バンドは、半年程度での交換をお勧めします。
- パッド、バンドは消耗部品です。損傷がある場合は使用を中止し、別売品をお買い求めください。(☞ 33ページ)

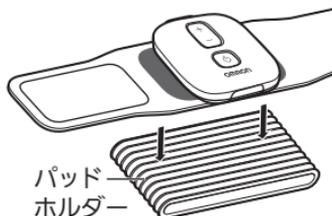
収納する

正しく保管・使用しないと、パッドの寿命が短くなることがあります。

① パッドをパッドホルダーに貼り付ける

パッドはパッドホルダーのどちらの面にも貼り付けることができます。

- 本体の電源がオフになっていることを確認してください。
- 購入時に付いていたフィルムは、再度パッドに貼り付ける必要はありません。
- 本体、パッド、バンドは取り付けられた状態で保管できます。
- パッドをパッドホルダーに貼り付けないと、汚れたり粘着力が落ちたりします。



② バンドをパッドホルダーに巻きつける

パッドを曲げたり折ったりしないでください。



③ パッドホルダーをソフトケースに収納する

次の条件を満たしている環境下で保管してください。

温度0~40℃、湿度30~85%

- 子どもの手の届かないところに保管してください。
- 直射日光が当たる場所、高温・低温または多湿の場所、火気の近く、振動や衝撃のある場所に保管しないでください。



困ったときに

おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因	対処のしかた
刺激が感じられない。 刺激が弱すぎる。	パッド同士がくっついていたり重なっていたりしている。	「ひざ下にバンドを装着する」(☞ 18ページ)を参照して、パッドの貼り方を確認してください。
	刺激の強さが弱く設定されている。	「+」ボタンを押してください。
	パッドの粘着面が傷んでいる。	パッドを交換してください。
肌が赤くなる。 肌がチクチクする。	治療を長時間行っている。	治療は60分以内にしてください。
	パッドが正しく貼り付けられていない。	「ひざ下にバンドを装着する」(☞ 18ページ)を参照して、パッドの貼り方を確認してください。
	パッドの粘着面が傷んでいる。	パッドを交換してください。
本体の電源が入らない。	本体の電池残量がなくなっている。(充電ランプがオレンジ色に点灯している。)	本体を満充電になるまで充電してください。
本体、充電器または専用ACアダプタが充電中に異常に熱くなる。	本体、充電器または専用ACアダプタが傷んでいる。	すぐに専用ACアダプタを充電器から外し、本体を充電器から取り外してください。
バンドが短い、または長い	バンドのサイズが合っていない。	ご自身のひざ下のサイズに合ったバンドを使用してください。(☞ 33ページ)

おかしいな?と思ったら(つづき)

こんなとき	原因	対処のしかた
本体を充電できない。	専用ACアダプタが正しく接続されていない。	専用ACアダプタが充電器に正しく接続されているか、専用ACアダプタがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。
	本体が充電器に正しく置かれていない。	本体を正しく充電器に置いてください。充電器の上に他の物が置かれていないことを確認してください。
	本体を高温または低温の場所に置いている。	高温や低温の場所では、電池が正しく充電されず、満充電になるまで充電するのに時間がかかることがあります。
使用中に電源が切れる。	本体の電池残量が少なくなっている。(充電ランプがオレンジ色に点灯している。)	本体を満充電になるまで充電してください。
	以下の場合、本体の電源は自動的にオフになります。 <ul style="list-style-type: none"> • 30分間の治療が終了したとき • 電源をオンにした後、治療を開始せずに3分経過したとき • パッドがはがれたとき 	治療が終了しているか確認してください。 電源をオンにした後、「+」ボタンを押してしてください。 パッドが肌に正しく貼り付けられているか確認してください。
	パッドの粘着面が傷んでいる。	パッドを交換してください。
治療が開始されない。	パッドが正しく貼り付けられていない。	「ひざ下にバンドを装着する」(☞ 18ページ)を参照して、パッドの貼り方を確認してください。

おかしいな?と思ったら(つづき)

こんなとき	原因	対処のしかた
治療が開始されない。(つづき)	本体が正しくパッドに取り付けられていない。	いったん本体をパッドから取り外し、もう一度パッドに正しく取り付けてください。
	パッドからフィルムをはがしていない。	パッドからフィルムをはがしてください。
	パッドの粘着面が傷んでいる。	パッドを交換してください。
パッドの粘着面が肌に貼り付かない。	パッドからフィルムをはがしていない。	パッドからフィルムをはがしてください。
	パッドや肌が湿っている。	パッドの粘着面や肌を乾かしてください。
	パッドの粘着面が傷んでいる。	パッドを交換してください。
	肌の毛量が多い。	貼り付ける部位の毛を剃ってください。
	パッドが高温多湿または直射日光が当たる場所で保管されていた。	パッドが適切な環境で保管されていなかったため、使用できなくなっています。パッドを交換してください。
左側1、3、5番目のランプが点滅している。	本体に異常が発生している。	エラーが発生しています。オムロンお客様サービスセンター(☎ 38ページ)までお問い合わせください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、オムロンお客様サービスセンター(☎ 38ページ)までお問い合わせください。

仕様・保証など

仕様

販売名	オムロン ひざ電気治療バンド HV-F710シリーズ	オムロン ひざ電気治療バンド HV-F971
商品型式名	HV-F710-S/HV-F710-M	HV-F971-S/HV-F971-M
医療機器認証 番号	230AABZX00094000	230AABZX00094A01
類別	機械器具78 家庭用電気治療器	
一般的名称	家庭用低周波治療器	
医療機器分類	管理医療機器	
使用目的又は 効果	麻痺した筋肉の萎縮の予防及びマッサージ効果。一般家庭で使用すること。	
専用AC アダプタ	定格入力: AC 100 V, 50-60 Hz 定格出力: DC 6 V 700 mA	
使用電池	DC 3.7 V (リチウムイオン電池)	
充電時間	約8時間	
使用可能回数	約10回 (満充電、環境温度23℃、治療の強さ「10」の場合)	
定格出力電圧	最大約55 V	
最大出力電流	10 mA以下	
基本周波数	1~250 Hz	
最大パルス幅	60 μ 秒	
定格時間	30分	
消費電力	0.5 W	
耐用期間	本体・充電器・専用ACアダプタ: 約5年	
自己認証 (当社 データ) による	パッド: 約30回 バンド: 約6カ月 ※標準的な使用期間の目安 (1日に30分・1週間に3日使用、1週間に1回充電)	
使用環境条件	0 ~ 40 °C / 30 ~ 85 % RH / 700 ~ 1060 hPa (結露なきこと) ただし充電時は5 ~ 35 °C	
保管環境条件	0 ~ 40 °C / 30 ~ 85 % RH (結露なきこと)	

仕様 (つづき)

質量	本体:約43 g / パッド:約10 g / バンド (S) :約22 g / バンド (M) :約25 g
動作原理	神経・筋肉が低い周波数の電気に反応することを利用して皮膚表面より微弱なパルス電流を流し、その結果起きる生理作用を利用して患部を治療する。
外形寸法	本体:約60 (横) × 72 (縦) × 15.7 (厚さ) mm パッド:約130 (横) × 62.3 (縦) × 11.4 (厚さ) mm バンド (S) :約385 (横) × 64 (縦) mm (HV-F710-S、HV-F971-S) バンド (M) :約450 (横) × 64 (縦) mm (HV-F710-M、HV-F971-M)
体に直接接触する部位の組成	アクリル系樹脂、グリセリン、水、ポリエステル
自動電源オフ仕様	以下の場合、本体の電源は自動的にオフになります。 <ul style="list-style-type: none"> • 30分間の治療が終了したとき • 電源をオンにした後、治療を開始せず3分経過したとき • パッドがはがれたとき
製造販売元	オムロン ヘルスケア株式会社 電話:0120-30-6606 (オムロンお客様サービスセンター)
製造元	OMRON DALIAN CO., LTD. 中華人民共和国

- お断りなく仕様を変更することがあります。

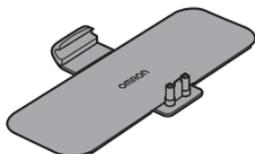
製品に表示されているシンボルの意味

	BF 形装着部		取扱説明書をお読みください
	直流		
IP21 IP22	<p>IP保護等級とは、IEC (国際電気標準会議) 60529によって規定された本体による保護構造を等級分類するものです。</p> <p>IP21は、指などの直径12.5 mm以上の固形物に対して保護されており、垂直に落下してくる水滴に対して動作の妨げがないように保護されていることを示します。</p> <p>IP22は、指などの直径12.5 mm 以上の固形物に対して保護されており、斜めに落下してくる水滴に対して動作の妨げがないように保護されていることを示します。</p>		

別売品

専用パッド

(オムロン ひざ電気治療バンド
専用パッド HV-KNPAD)



専用バンド (M)

(オムロン ひざ電気治療バンド
専用バンド HV-KBAND-M)

約450 (横) × 64 (縦) mm
対象ひざ下周径: 32~38 cm



専用バンド (S)

(オムロン ひざ電気治療バンド
専用バンド HV-KBAND-S)

約385 (横) × 64 (縦) mm
対象ひざ下周径: 27~32 cm



専用バンド (L)

(オムロン ひざ電気治療バンド
専用バンド HV-KBAND-L)

約510 (横) × 64 (縦) mm
対象ひざ下周径: 38~45 cm



※2つのサイズに該当する方は、大きいサイズをお選びください。

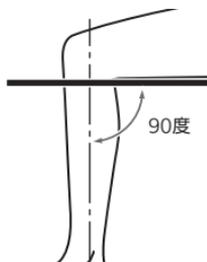
別売品は販売店もしくはオムロンヘルスケアストア
(<https://store.healthcare.omron.co.jp>) でお買い求めください。

別売品 (つづき)

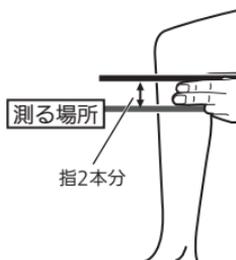
ひざ下周径の測り方

以下の手順でひざ下の周径を測り、正しいサイズのバンドを使用してください。

- ① 椅子に座り、ひざを90度に曲げる



- ② 右図を参考に、ひざ下から中指と人差し指分の間隔を空けた位置でメジャーを水平に巻き、周径を測る



本体を廃棄するとき

本製品はリチウムイオン電池（充電電池）を使用しています。本体に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。



Li-ion 00

お願い

- 電池を使い切ってください。
- 必ず、お住まいの市町村が定めた方法をご確認の上、廃棄してください。電池を取り出して廃棄する必要がある場合は、下記の手順に従って取り出してください。

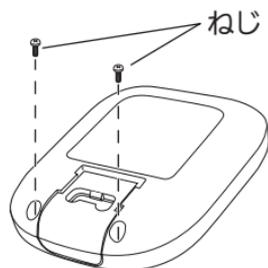
電池の取り出し方

本体を廃棄するための手順であり、修理用・電池交換の手順ではありません。

分解した場合、修復はできません。

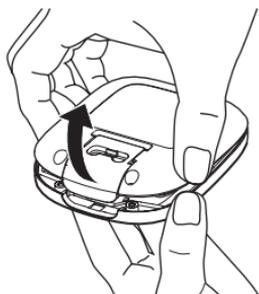
- 充電ランプがオレンジ色に点灯するまで電池を使い切ってください。
- 本体を分解するときは、部品の角などで、けがをしないように注意してください。

① 本体背面のねじ2本を取り外す

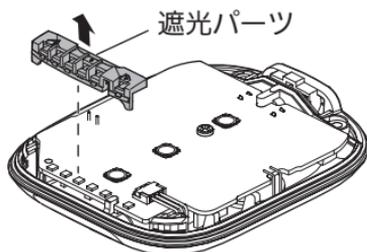


本体を廃棄するとき (つづき)

- ② 本体ケースを開ける



- ③ 遮光パーツを取り外す



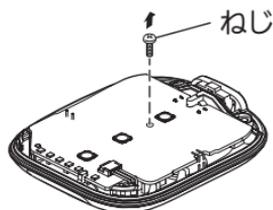
- ④ ハサミを使って、右図のリード線 (銅色) 2本を切る

重要

電池のリード線 (赤・白・黒の線) を切らないように注意してください。ショートにより火災の原因となります。



- ⑤ 基板のねじ1本を取り外す



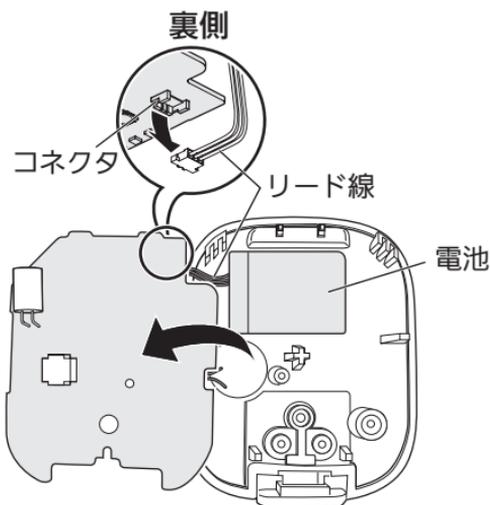
本体を廃棄するとき (つづき)

- ⑥ 基板を裏返し、電池のリード線を基板のコネクタから外す

重要

リード線は、ハサミなどで切らないように注意してください。ショートにより火災の原因となります。

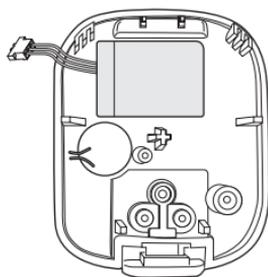
リード線は、下方向に引っ張ってコネクタから取り外してください。



- ⑦ 以上で分解は完了です。

リード線の先端は、セロハンテープで覆い絶縁してください。

電池は本体ケースから無理やりはがさないでください。



製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロン ヘルスケア お客様サポート

<https://www.healthcare.omron.co.jp/support/>

オムロン お客様サービスセンター

TEL 0120-30-6606 (通話料無料) FAX 0120-10-1625 (通信料無料)

受付時間 9:00~19:00(祝日を除く月~金)

〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370

※都合により、お休みや受付時間の変更をさせていただく場合があります。



QRコード

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。
- 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターまたはご購入の販売店にご連絡ください。
- 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - 品質保証書の提示がない場合。
 - 品質保証書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、または販売店で発行されたお買い上げを証明するものがない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗部品。
 - 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
- 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 修理対応期間は製造打ち切り後6年となります。

品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございました。製品は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、1年間は無償修理にて修理、また故障内容や製品によっては、交換あるいは他機種との交換をいたします。

※ 製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※ 以下のいずれかを必ず行ってください。
・販売店で以下に記入、捺印していただく。
・販売店で発行されたお買い上げを証明するもの（レシートやシールでも可）を本品質保証書に貼付または保管いただく。

商品型式名

HV-F710-S / HV-F710-M
HV-F971-S / HV-F971-M

お買い上げ店名



お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地

